

左京地域学校規模適正化

推進協議会ニュース 第1号

平成22年6月 教育企画課

奈良市学校規模適正化について

本市では、少子化により子どもの数の減少が続き、多くの地域で学校・園の小規模化が進んでいます。一方、大規模集合住宅の開発が進む地域の小中学校では過密な状況になっています。

教育委員会では、平成18年6月に設置した奈良市学校規模適正化検討委員会からの提言を受け、平成20年1月に策定した「奈良市学校規模適正化実施方針」と「中学校区別実施計画(案)」に基づいて学校規模適正化に取り組んでいます。

左京・佐保台地域においても、左京幼稚園・佐保台幼稚園の小規模化が進み、住民基本台帳による推計によりますと、今後も園児数は大きく変わらない状況が続くと予想されます。

このような状況の中で、子ども達にとってよりよい教育環境を整えるために、適正化が必要となっています。

学校規模適正化の実施にあたっては、対象地域において保護者や地域住民、学校関係者のそれぞれの代表からなる協議会を設置していただき、十分協議し進めていきます。



左京地域実施計画(案)について

左京幼稚園に佐保台幼稚園を統合・再編し、左京幼稚園に「認定こども園」制度を導入し、子育て支援の充実を図ります。

第1回 左京地域学校規模適正化推進協議会を 5月30日(日)に左京幼稚園で開催しました。

会長・副会長が選出されました。



推進協議会では

委員は地域住民の代表7名、保護者代表5名、学校関係者3名の計15名で構成されています。会長に左京小学校の岡本校長、副会長には左京地区自治連合会副会長の岡崎さん、小学校PTA会長の山村さん、幼稚園PTA副会長の市本さん、左京幼稚園の大森園長が選出されました。

奈良市における学校規模適正化計画と左京地域実施計画(案)について説明しました。

なお、佐保台地域学校規模適正化検討協議会からは、左京幼稚園に統合することについては合意をいただいておりますが、園児送迎時の駐車スペース等の課題が残されています。

今後、推進協議会で十分に話し合い、理解と協力を得ながら適正化を進めていきたいと考えています。





より良い教育環境をめざして

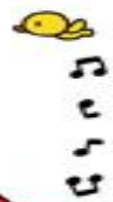


学校・園は、子ども達が多くの友達と交わり、豊かな人間関係を築きながら、社会性を身につける場です。また、確かな学力の育成に向け、様々な形態による活動を行ったり、多様なものの見方や考え方を学んだりするためにも、活動に応じて小さな集団から大きな集団まで、適切な規模で効果的な教育活動を展開する必要があります。特に、小規模の場合は、人数を確保しない限り、大きな集団での活動ができにくいことから、適正化が必要であると考えています。

「認定こども園」制度について

左京幼稚園に、幼稚園型の「認定こども園」の導入を予定しています。

幼稚園に保育所的機能を加え、3歳児保育・長時間保育（月曜日～金曜日の8時～18時）・預かり保育・給食そして、子育て支援としての未就園児保育（0歳～3歳の親子登園）や子育て相談等の機能を付加します。



各委員から、次のようなご意見やご質問をいただきました。



（質問） 「認定こども園」の定員について説明があったが、住民基本台帳の数を見ると、全員が「認定こども園」に入るとオーバーする。最初から全員が入れない定員を設定しているのはどうしてか。

（回答） 就園率・親のニーズ（保育園への入園希望）・施設面・教員配置等から考えて、170名の定員としています。なお、定員を超えた場合には、左京・佐保台校区に在住している方を優先するように決定方法を考えています。

（質問） 保護者のニーズをアンケート等で調査されたらどうか。



（回答） 平成20年6月に、奈良市立幼稚園39園の未就園児の親子登園利用者（対象1,403名 回収数1,190名）を対象にアンケート調査を実施いたしました。それによると、3歳児保育の希望が85.5%、預かり保育が92.5%あり、保護者の3歳児保育と預かり保育のニーズの高さがわかりました。

（質問） 「認定こども園」は良い制度だと思うが、もう少し早く着工はできないか。

（回答） 「認定こども園」にするためには、充実しなければならない施設（未就園児保育室、給食施設等の増設）や、様々な条件整備が必要となります。そのため、今年度の9月までに合意をいただけたら、来年度の予算において条件整備等を行ない、平成24年4月に開園が可能になります。

（意見） ・ 地域住民としては、地域の子子ども達が地域の幼稚園に多く通園することを願っている。地域の活性化にもつながるので、是非実現してほしい。

- ・ 園児送迎用の駐車スペースについては、近くでどこかにあれば良いと思うが、今、考えても空きスペースが見当たらず難しいと思う。
- ・ 保護者にとって「認定こども園」の制度は魅力的で利用しやすいと思う。
- ・ 3歳児から入園できることは、とてもうれしい。
- ・ 170名の定員が、満たない可能性も考えられるので、魅力ある「認定こども園」にしたい。2～3年後に子どもの数が増えることを期待したい。



今後、作業部会を開いて要望や意見をまとめていただき協議を進めていきたいと考えております。

次回の協議会は、6月26日（土）14:00～左京幼稚園リズム室にて駐車スペース等について検討予定

お問い合わせ先 奈良市教育委員会教育企画課 34-1111（内線）4142

